

支援対象事業の二次募集をします！

(公財) 県民ボランティア振興基金では、長崎県内を中心に活動しているNPO法人及びボランティア団体が行う事業を支援します。

今回募集するのは平成29年10月～平成30年3月31日の間に実施する次の3事業です。

事業名	支援金限度額	応募可能団体
NPO 活動拡大支援事業 (団体が新たに取組む事業)	50万円 (交付対象経費の4/5以内)	NPO法人 及び ボランティア団体
NPO 協働推進支援事業 (行政、団体・企業等との協働を推進する為の事業)	50万円 (交付対象経費の範囲内)	
NPO ネットワーク促進事業 (団体が他の団体とのネットワーク構築を促進する事業)	50万円 (交付対象経費の4/5以内)	

募集期限
平成29年9月15日(金)
17時必着

詳しい内容は、当基金ホームページをご覧ください

募集要項を掲載しています。

◎書類の書き方等、不明な点は遠慮なく担当者へお尋ねください。

心が動いたら からだを動かそう



【お問合せ・提出先】

〒850-8570

長崎市江戸町2-13 長崎県 県民協働課内

公益財団法人 県民ボランティア振興基金

担当：永石、松本

TEL 095-827-7616 FAX 095-895-2564

E-mail v-kikin@eos.ocn.ne.jp

ホームページ <http://www.nagasaki-volu-npo.net/>

(募集要項はこちらから！)

うら面もご覧ください。

上手な申請書を作りましょう！

どんなに素晴らしい活動でも、「相手に伝えたい！」という気持ちがなければ伝えることはできません。申請書も同じです。伝えたいという思いを含めて作ること、また誰が見ても分かりやすい書類でないと相手には伝わりません。

申請書を作成する前や後にこのチェックリストを利用して伝わる申請書を作成しましょう。分からないことや迷うこと、悩んだことは書類を提出する前に担当者へ遠慮なく問い合わせましょう。

◎提出する前にもう一度チェック！

NO	チェック内容	チェック
1	必要な提出書類は全てそろっていますか？	
2	申請する事業は、募集の内容と合致していますか？ →よく分からない、悩んでいる場合は担当者へ問わせてみましょう！	
3	仲間だけが分かる言葉を使っていませんか？ →第三者の👁️でチェックしてもらいましょう！	
4	6W3Hが明確に記載されていますか？ Why（なぜ？） What（何を？） When（いつ？） Who（誰が？） Whom（対象は？） Where（場所は？） How（どのような方法で？） How much（いくらで？） How for（どの程度まで？）	
5	審査基準に沿って申請書の作成がされていますか？	
	① 事業の必要性 …事業に対するニーズが高く、事業目的が明確であるか →申請しようとする事業は社会的意義のある活動、課題であるか。 ニーズは明確か。「困っている人が多い」というような抽象的、情緒的な記述になっていないか。	
	② 事業の具体性、実現性 …事業の内容が十分に具体的なもので、実施主体の活動実績、事業内容、事業期間等から実現可能か →「実施手法や、実施体制および予算の面から、事業の実現性が高いか」 「目的は明確で、計画は具体的か」「スケジュールは明確か」	
	③ 事業の継続性、発展性 …事業終了後も継続、発展が期待されるか →「一過性のものではなく、継続して行われ、助成終了後も発展が期待できるか」「事業を通じて育成された人材がその後も活躍できるか」	

